



はまなす荘夏祭り



吉田光延 画

発行
 社会福祉法人いわき福音協会
 はまなす荘
 いわき市平中平窪字二堂田2
 〒970-8002 ☎(0246)8711
 編集責任
 はまなす荘新聞編集委員会

私が、机に向かっていた時のこと。車椅子に乗った男子利用者が、扉を開けて入ってきました。

「いらっしやい」と私は頭も上げずに声を掛け仕事をしているふりをした自分に『顔も見ないで声を掛けるとは何様、笑顔で迎え入れてあげるべきでしょ』と接遇マナーが頭をよぎったのです。

彼は、「おはよう」と声を掛けてきました。それなのに私は、「おはようございます」とまた下を向いたまま言ってしまうました。

「おはよう」と二度目の彼からの声。心なしかテンションが低く感じました。はっとして、顔を上げると目の前の彼が笑顔で、自分の頬を引っ張って見せているではありませんか。おそれなく彼は、面白い顔をして見せて、私を笑わせようとしたのです。



日々是好日

所長：志賀道子

なんてことをしたんだと思いましたが後の祭り。「ごめんね、おはようございます、今日も元気だね、頑張ろうね、暑いから水分とってね、面白い顔だね」と思いつくまま言葉を並べて笑顔を見せました。

彼は、ほっとしたのか、黙って車椅子を自走して男子棟に戻って行きました。

私が、彼に与えた印象がよっぽど悪かったのだろうと思ったら、なぜか罪悪感が込み上げてきました。

『ごめんなさい、私は、あなたに不快な思いをさせてしまいました。あなたの笑顔やあはれ、人を和ませてくれる、まさに神対応です』



南限の花

今年の夏は、日本列島を猛暑が襲い、いわき市でも、連日三十度を優に超える真夏日が続いていました。最近では、暑さをしのぐ様々な商品が店頭にも並んでいるのをよく目にします。例えば寝具。接触冷感素材が使われているシーツやブランケットは、愛用されている方も多いのではないのでしょうか。先日東京へ出かけた際には、ハンディタイプの扇風機を持ち歩いている人が多く見受けられました。

元々は、韓国でブームとなった、その名も「携帯扇風機」多くの観光客が、皆顔の前に当てて、東京散策をしています。充電式で、首元にはら下げられる事もでき、手軽に使う事ができるそうです。皆さんも、いまどきの夏グッズを手に入れて、残暑を乗り切ってみては？

自治会役員選挙

五月十七日(木)、はまなす荘の食堂にて自治会役員選挙が行われました。

自薦、他薦も含め、会長に四名、副会長に二名、書記に二名の方が立候補し、各立候補者の立会演説が行われました。その後、投票を行い、厳正な開票の結果、今年度の新役員が決まりました。会長は八巻隆さん、副会長は森山和仁さんと秋元貞

子さん、書記は青木清さんと阿部恵子さんの以上五名の方が新役員となりました。

今年度より、自治会は毎月第一火曜日に行なっています。月の生活目標やおやつなどを利用者が主体となり決めていきます。他にも行事などにも自治会として意見を出すことで自己参加の意欲を高める取り組みも行っています。

利用者の方が主体となり『自分たちのことは自分たちで決める』この気持ちを大事にし、今年度も自治会活動を盛り上げていきたいと思えます。

花見



四月十二日(木)、いわき公園にてお花見を行いました。天気に恵まれ桜も満開に咲いており、絶好のお花見日和でした。

と輪になり、美味しいお弁当やお菓子を食べました。腹ごしらえをした後は、青空の下、職員が紙芝居を読んだり、散策を行ったり、自然の空気を味わうこともできました。桜の下で写真を撮るなど、思い出を形にして残すこともでき、楽しんでる様子が見受けられました。

ゆっくりと楽しいひとときを過ごすことができました。



ふれあいレクリエーション

六月二十六日(火)にみはま体育館でふれあいレクリエーションが行われました。

前半は、福祉レクリエーションネットワークinいわきの方々の協力を得ながら、音楽に合わせて踊ったり、鳴子



を使った等、工夫を凝らした内容で行って頂きました。

後半は職員による『玉入れ』と『綱引き』を行いました。今年度は利用者や保護者の方々が無理なく参加できるような種目をやさしくして紅白合戦大盛り上がりで楽しみました。

年々保護者の方々と一緒にやる機会が少なくなっているように思うので、今後も皆様に楽しんで頂けるように工夫を凝らしていきたいと思えます。

サザンクロスとの交流会

六月二十日(水)、サザンクロスクラブ主催の招待行事に、男子利用者三名、女子利用者四名、付添い職員三名の計十名で参加させて頂きました。利用者さんも高齢になってきている中で、こうして変わりに参加出来ること、地域の方々に理解を深めて頂けることに、感謝申し上げます。

今回も会食前には、はまなす荘の施設の概要について説明する機会をもつてもらいました。食事が運ばれ、すぐにも食べたい気持ちを我慢し、毎年恒例の『つるかめ』を参加者全員で唱和しました。普賢、食事制限がある利用者さんでも参加でき、ボランティアさんと会話をしながら楽しく食事をすることができたのではないかと思います。

障がい者 総合体育大会

第五十六回福島県障がい者総合体育大会が五月二十日(日)いわき市陸上競技場で開催されました。はまなす荘からは五〇m走に男子利用者四名、女子利用者六名が参加しました。

五〇mとは、はたしてどのくらいの距離なのか?どのくらいの速さで駆け抜けたらよいのか?大会当日まで練習が行われました。



当日はご家族や観客の声援を受け練習の成果を発揮しスタートの合図と共に一杯の力を出しゴールテープを切る事ができました。全員がメダル獲得する事は出来ませんでしたでしたがゴール後、大きな声で万歳三唱をしてもらっている時の表情は達成感にあふれていました。

いわきの町をきれいにする運動

六月八日(金)、いわきの町をきれいにする運動を実施しました。

利用者や職員が力を合わせて荘周辺の草むしり、ゴミ拾いを行いました。当日は太陽が照りつける中、帽子をかぶり首にタオルを巻いて額から流れる汗をふきながら頑張っていました。草をむしる人、ゴミを拾う人、それを集め運ぶ人、自分の役割を考えながら協力して行いました。

草むしりの後の水分補給は格別でいつもより美味しく感じられました。飲み物を飲みながら利用者さんが一杯頑張ったから美味しいと話していました。



はまなす荘 夏祭り

七月二十四日

(火)、夏祭りに出かけたという利用者の希望があり、はまなす荘夏祭りを行いました。

お祭りの雰囲気が出るよう、職員による屋台を多く準備しました。たこやき、クレープ、かき氷、アイス等、屋台は、とても利用者さんから好評で、何度も屋台の前に並ぶ姿が見られました。食べ物以外に

も、お面やくじ、ヨーヨーなどの屋台も設けたので、自分の好きなお面を身に付けてお祭り気分を味わっている利用者さんに心が和みました。最後は、打ち上げ花火を食堂で鑑賞し楽しいお祭りの締めくくりとなりました。

お悔やみ

昭和六十年二月一日より入所されていた水竹裕美さんが平成三十年四月三十日に永眠されました。ご冥福をお祈り申し上げます。



イベント

面会日



七月十二日(木)に今年度最初の面会日を開催し、十一名の保護者の方にご参加いただきました。暑い中ありがとうございました。初めに作業場

普通救命講習



年二回六月と十二月に施設内で実施している講習も、最近では消防本部救急隊の要請をせず、施設にいる普及員中心で行い、それにより普及員の指導力も向上し、また職員全員が、毎年繰り返し講習でも、訓練の必要性を理解しているため、何年もの間続けられる事ができています。

今年度に入ってから、実際に救命処置を行った利用者さんもおられますが、やはり有難い際は冷静な判断・処置をス



ムーズに行う事は難しく、そのためにもこの訓練を継続していき、救命処置の一連の行

での活動を見て頂き、一緒に活動する事で普段の様子を知って頂く事ができました。場所を会議室に移し、所長よりはまなす荘の現状についての報告がありました。その後お茶を飲みながら、保護者の方々から御意見や御提案等を伺いました。帰省中の通院についてや毎日のバイタル、排便状況等健康面での御意見が

多く聞かれました。また所長より七月の豪雨の話があり、いつあのような災害がおきるか分からないので、狂でも気を付けなければならぬとの話があり、改めて防災の意識を高めました。次回の面会日を楽しみにしています。



あじさい会 会食会

六月八日(金)、ボランティアグループきさらぎ会といわき福音協会共催の「あじさい会食会」がエリコで行われました。平窪地区にお住まいの一人暮らしの高齢者の方々を中心に、法人事業所の利用



者様など総勢七十七名をお招きして、レクリエーションで楽しく体を動かしたり、手作りの弁当を美味しく味わいながら会食致しました。

「あじさい会食会」に参加する事で、「笑顔」で過ごしてもらえさきっかけになり、新しい出会いや、つながりがうまければ、この上ない喜びです。今回ご協力を頂いた平窪地区の区長様、平窪公民館館長様、平地区社会福祉協議会会長様、民生委員の皆様、ボランティアの皆様にご心より感謝致します。

為を身体に覚えさせる目的があります。

知識だけではなく、瞬時に行動に移す事ができるよう、今後も職員全員で訓練に取り組みしていきたいと思

新入職員紹介

- ①名前
- ②職種
- ③趣味・特技
- ④抱負



- ①福島裕理 (ふくしまゆり)
- ②支援員補助
- ③サーフィン

④利用者様の力に少しでもなれるよう頑張りたいです。よろしくお願ひします。



- ①小松順子 (こまつじゆんこ)
- ②支援員補助
- ③ガーデニング

④早く仕事を覚えて、利用者さん・職員さん達との会話を楽しみながら、長く仕事が出来たらいいなと思います。

New Face Introduction

寄附

イトーヨーカドー様
丹野近子様 (順不同)



編集後記

まだまだ暑い日が続いており、夜も、クーラーが手放せない日々がしばらく続きます。